

第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の変更点（案）について【KPI等】

資料4

※◎：達成済 ○：順調 △：停滞 －：把握不可
取：総合計画取組指標 市：総合計画市民意識調査指標

施 策	重要業績評価指標（K P I）		指標の説明等	基準値 (平成30年度)	目標値 (令和6年度)	第1期 進捗	備考
基本目標 1 北名古屋市の特性を活かした「しごと」をつくる							
○基本目標1の数値目標	就業者数		産業別就業者人口の数（国勢調査）	41,963人	43,266人	－	第 1 期より継続
	シルバー人材センター会員数		北名古屋市在住のおおむね 6 0 歳以上の健康で働く意欲のある会員の数	737人	800人	△	他の K P I と統合
	●シルバー人材センター加入率		調査対象年度に 6 0 歳以上の市民のうち、シルバー人材センターに登録している人の割合	3.0%	3%	取	1-4 高齢者福祉
施策 1 新たな企業の進出・創業の支援 （対象：企業 起業・創業希望者 ⇒ めざすところ：市内に企業立地する 市内で起業・創業をする）							
◆ 産業系市街地の整備 ◆ 航空宇宙関連企業の誘致 ◆ 企業誘致に向けた支援の充実 ◆ 創業支援体制の構築 ◆ 広域連携や民間との連携による創業支援	企業誘致件数（累積）		市外から新たに工場を建設する等、新規に立地した件数	4件	7件	○	第 1 期より継続
	●市支援制度活用による新規企業の立地件数（累計）		調査対象年度までに市支援制度の活用によって新規で企業が立地した件数（累計）	4件	6件	取	5-3 工業
	参考指標	●雇用機会の増加につながる企業誘致に関心を持っている	市民意識調査で「雇用機会の増加につながる企業誘致に関心を持っている」と答えた市民の割合	27.5%	35%	市	5-3 工業 （基準値平成28年度）
		●北名古屋市では工業立地が進んでいる	市民意識調査で「北名古屋市では工業立地が進んでいる」と思っていると答えた市民の割合	9.0%	11%	市	5-3 工業 （基準値平成28年度）
施策 2 既存産業の振興・活性化 （対象：商工業者 農業者 ⇒ めざすところ：産業の活性化 農業後継者の確保）							
◆ 既存産業の事業拡大・雇用の創出促進 ◆ 海外への販路拡大支援 ◆ 既存商工業者の経営基盤強化 ◆ 農業後継者の育成と確保	愛知県と連携した市奨励金交付件数（累積）		高度先端産業立地促進奨励金及び工場等新增設促進奨励金の交付件数	8件	15件	○	第 1 期より継続
	小規模企業等振興資金融資申込件数		融資の申込件数	124件	150件	△	第 1 期より継続
	青年農業者（累積）		1 5 歳以上 4 5 歳未満の農業者の人数	0人	1人	△	適切な K P I を検討
	農地所有適格法人（累積）		農地を所有できる法人数	0法人	1法人	△	適切な K P I を検討
	●商工業者の商工会会員組織率		商工業者のうち、調査対象年度に商工会に加入している者の割合	52.6%	56%	取	5-2 商業・サービス業
	参考指標	●北名古屋市の商店や事業者を積極的に利用している	市民意識調査で「北名古屋市の商店や事業者を積極的に利用している」と答えた市民の割合	44.4%	46%	市	5-2 商業・サービス業 （基準値平成28年度）
		●お住まいの地域は買い物に便利である	市民意識調査で「お住まいの地域は買い物に便利である」と思っていると答えた市民の割合	66.7%	69%	市	5-2 商業・サービス業 （基準値平成28年度）
施策 3 働きやすい就労環境の向上 （対象：就労希望者 ⇒ めざすところ：働きやすくなる）							
◆ 就業支援 ◆ 障害者の就労支援 ◆ 市内企業の託児施設の設置支援 ◇ 男女共同参画の推進 ◆ 誰もが活躍できる環境整備	地域職業相談室での就職年間件数		就職した件数	423件	500件	△	第 1 期より継続
	障害者への交通費助成による就労支援数		就労支援した人の数	0人	5人	△	適切な K P I を検討
	地域貢献事業等促進奨励金による託児施設設置数（累積）		奨励金を活用した託児施設の設置数	0件	2件	△	適切な K P I を検討
	市内の女性の活躍促進宣言事業所数（累積）		女性の活躍促進に取り組んでいくことを宣言した事業所の数	9事業所	10事業所	◎	第 1 期より継続
	協働による男女共同参画啓発事業の数		市と協働による男女共同参画に関するセミナーや講座の事業数	4事業	5事業	○	第 1 期より継続
	●審議会等の女性登用率		調査対象年度の審議会委員などのうち女性が占める割合	30.4%	36%	取	6-2 人権・共生・男女共同参画
施策 4 高齢者の活躍支援 （対象：高齢者 ⇒ めざすところ：住み慣れた地域で元気に活躍）							
◆ 高齢者の就業機会拡大 ◆ 高齢者の社会参加による居場所づくり	老人クラブの総会員数		6 5 歳以上で会員登録の人数	3,079人	3,500人	△	他の K P I と統合
	いきいき隊（回想法スクール卒業生の会）会員数		平成 1 4 年度に発足してからの会員数の合計	659人	800人	○	第 1 期より継続
	笑楽クラブ会員数		高齢者のグループが活動を通じ健康維持をしている会員の数	383人	450人	○	第 1 期より継続
	●老人クラブ加入率		調査対象年度に 6 5 歳以上の市民のうち、老人クラブに加入している人の割合	14.9%	19%	取	1-4 高齢者福祉

施 策		重要業績評価指標（ＫＰＩ）		指標の説明等		基準値 (平成30年度)	目標値 (令和6年度)	第1期 進捗	備考
基本目標２　北名古屋市の魅力で「新しい人の流れ・にぎわい」を生み出す									
○基本目標2の数値目標		歴史民俗資料館の入館者数		入館者の合計		44,216人	50,000人	○	第１期より継続
施策１　地域資源を活かしたにぎわいの創出　（対象：市内外の住民　⇒　めざすところ：交流が盛んになる）									
◇ 駅周辺のにぎわいづくり ◆ 公園や緑地の整備 ◆ 都市農地の保全と農のある暮らしの提供 ◆ 鉄道周辺まちづくりの推進 ◆ 文化・芸術の推進 ◆ 学習機会の充実 ◆ 図書館での教育普及事業の充実	モニュメント入れ替え（累積）		名古屋芸術大学学生等の作品発表の場（西春駅東線のスペース）で入れ替えた件数		6件	件	○	事業終了により新規ＫＰＩを検討	
	レジャー農園区画数利用率		利用区画数／全区画数		95%	100%	○	第１期より継続	
	文化勤労会館利用率		利用回数／貸出可能回数		78.7%	80.0%	○	第１期より継続	
	大学との連携による文化勤労会館での事業数（累積）		大ホールでの連携事業数		9件	20件	○	第１期より継続	
	生涯学習講座参加人数		講座参加の人数		818人	1,300人	○	他のＫＰＩと統合	
	図書館入館者数		東・西図書館の入館者の合計		456,994人	500,000人	△	第１期より継続	
	●生涯学習講座受講者充足率		調査対象年度に開講した生涯学習講座の定員の充足率		90.4%	100%	取	2-2 生涯学習	
	参考指標	●市内の図書館や公民館は利用しやすい		市民意識調査で「市内の図書館や公民館は利用しやすい」と思っていると答えた市民の割合		46.0%	49%	市	2-2 生涯学習 (基準値平成28年度)
●北名古屋市では農業にふれあう機会が提供されている		市民意識調査で「北名古屋市では農業にふれあう機会が提供されている」と思っていると答えた市民の割合		16.0%	22%	市	5-1 農業 (基準値平成28年度)		
施策２　北名古屋市の特色を活かした交流促進　（対象：市内外の住民　⇒　めざすところ：相互に交流することができる）									
◆ 昭和日常博物館を活用した魅力発信 ◆ 暮らしの変遷及び記憶に関する調査研究の推進 ◆ 歴史・文化遺産の発信・活用 ◇ 関係人口の創出と拡大		暮らしの変遷及び記憶に関するプロジェクト数（累積）		昭和を象徴する貴重な展示品等をツールとした先進的な調査研究の連携の数		12件	20件	◎	第１期より継続
施策３　シティプロモーションの展開　（対象：市内外の住民　⇒　めざすところ：北名古屋市への愛着が深まる）									
◆ アートを活用したまちづくりの推進 ◇ 地域の魅力再発見とインバウンド需要への対応 ◆ 魅力発信力の強化	名古屋芸術大学との新規連携事業（累積）		新規連携事業の件数		18件	34件	◎	第１期より継続	
	ホームページ閲覧件数		市ホームページを閲覧した件数		220,108件	390,000件	△	他のＫＰＩと統合	
	当地主力新聞朝刊記事掲載数		中日新聞朝刊への掲載件数		66件	70件	◎	第１期より継続	
	●年間ホームページアクセス件数		調査対象年度の市のホームページへのアクセス件数		2,597,643件	3,680,000件	取	6-3 広報広聴・情報管理	
	●自治体情報アプリによる「北名古屋市」登録者数		調査対象年度に自治体情報アプリに北名古屋市が登録されている件数		654人	1,240人	取	6-3 広報広聴・情報管理	
	参考指標	●広報紙における市政情報は分かりやすく伝わっている		市民意識調査で「広報紙における市政情報は分かりやすく伝わっている」と答えた市民の割合		42.9%	59%	市	6-3 広報広聴・情報管理 (基準値平成28年度)
●北名古屋市のホームページは利用しやすい		市民意識調査で「北名古屋市のホームページは利用しやすい」と思っていると答えた市民の割合		16.1%	39%	市	6-3 広報広聴・情報管理 (基準値平成28年度)		
施策４　移住・定住の促進　（対象：市内外の住民　⇒　めざすところ：北名古屋市に住み続ける）									
◆ 空き家の活用 ◆ 分かりやすい統計調査結果の公表 ◆ きれいなまちづくりの推進 ◇ UIJターンによる起業・就業者の創出	空き家庁内活用件数		高齢者活躍や子ども居場所の場、またはＮＰＯ法人・名古屋芸術大学の活用した件数		1件	2件	△	適切なＫＰＩを検討	
	ロードサポーター人数		ロードサポーターに登録の人数		20人	22人	○	継続	

施 策	重要業績評価指標（ＫＰＩ）		指標の説明等	基準値 (平成30年度)	目標値 (令和6年度)	第1期 進捗	備考
基本目標３ 北名古屋市の若い世代の「結婚・出産・子育て」の希望をかなえる							
○基本目標3の数値目標	合計特殊出生率		厚生労働省が５年に１度公表する「人口動態保健所・市区町村別統計」での数値	1.65人	1.73人	－	継続 2020年3月公表後に検討
施策１ 若い世代の結婚・出産の支援（対象：若い世代 ⇒ めざすところ：結婚・出産の希望をかなえる）							
◆ 妊娠・出産への支援環境整備 ◇ 不妊治療の支援 ◆ 乳幼児とのふれあい体験 ◆ 出産に対する正しい知識の啓発	中学校の思春期教室の参加者数		参加した中学生徒の人数	699人	650人	○	適切なＫＰＩを検討
	中学校の思春期教室の学校数		教室を開催した中学校の数	6校	6校	◎	達成済により新規ＫＰＩを検討
	●３歳児健康診査受診率		調査対象年度の３歳児健康診査対象者数のうち受診者の割合	100%	100%	取	1-1 健康・医療
施策２ 子育て支援の充実（対象：子育て世代 ⇒ めざすところ：安全・安心な子育てができる）							
◆ 就労世帯を支える受け入れ体制の強化 ◆ 待機児童ゼロに向けた受け入れ体制の強化 ◆ 利用者に応じた子育て支援体制の強化 ◆ 親と子の健康づくり ◆ 特別な支援を要する児童のサポート ◆ 個に応じた指導の充実促進 ◆ 就労世帯を支える放課後児童教育の推進	小規模保育施設数（平成27年度制度開始）		市が認可する小規模認可保育施設（対象0～2歳・定員6～19人の民間保育施設）の設置数	11施設	11施設	◎	第１期より継続
	待機児童数（4月1日現在）		待機児童の人数	0人	0人	◎	継続
	子育て支援センター利用者数		支援センター利用者の延べ回数	49,362回	60,000回	△	第１期より継続
	特別支援員の配置人数		配置の人数	17人	18人	○	達成済により新規ＫＰＩを検討
	スクールカウンセラーの設置		配置の人数	16人	16人	◎	達成済により新規ＫＰＩを検討
	放課後子ども教室実施小学校（平成28年度以降実施）		実施小学校の数	10校	10校	◎	達成済により新規ＫＰＩを検討
	●民営化する保育園の数		調査対象年度に民営化されている保育園の数	0園	1園	取	1-3 子育て支援
	指 参 考 考 標	●北名古屋市は子育てしやすい都市である		市民意識調査で「北名古屋市は子育てしやすい都市である」と思っていると答えた市民の割合	32.0%	39%	市
施策３ 地域で子どもを守り・育む環境づくり（対象：子ども（就学児） ⇒ めざすところ：悩みを相談できる場所がある）							
◆ コミュニティ・スクールの充実 ◆ 地域子育て環境整備の促進 ◇ 子どもの貧困・児童虐待の防止	小学校の学校運営協議会の設置件数		設置小学校の数	10校	10校	◎	達成済により新規ＫＰＩを検討
	中学校の学校運営協議会の設置件数		設置中学校の数	6校	6校	◎	達成済により新規ＫＰＩを検討
	災害時の事故防止のため機能強化を施した児童館数		機能強化後の児童館の数	1館	10館	△	適切なＫＰＩ設定を検討
	●保護者・地域住民による学校支援参加者数		調査対象年度に学校支援活動に参加した保護者・地域住民の人数	1,276人	4,600人	取	2-1 学校教育
	参 考 指 標	●お住まいの地域で子どもを育む活動に参加している		市民意識調査で「お住まいの地域で子どもを育む活動に参加している」と答えた市民の割合	13.4%	17%	市
	●小中学校の行事に参加したり協力している		市民意識調査で「小中学校の行事に参加したり協力している」と答えた市民の割合	27.6%	37%	市	2-1 学校教育 （基準値平成28年度）
施策４ 教育力の強化・教育レベルの向上（対象：子ども（就学児） ⇒ めざすところ：多様な教育を受けることができる）							
◆ 世界に羽ばたく児童の育成の推進 ◆ 教育の質の充実 ◆ 学校教育環境の充実 ◆ 創造力豊かな人材の育成 ◆ 地域への愛着の増加促進 ◆ 食育の推進	土曜英語教室参加者数		参加者の人数	275人	400人	△	第１期より継続
	外国語指導講師配置		配置の人数	11人	9人	◎	達成済により新規ＫＰＩを検討
	非常勤講師配置		配置の人数	34人	34人	◎	達成済により新規ＫＰＩを検討
	空調整備完了校（平成28年度以降実施）		学校の数	16校	16校	◎	達成済により新規ＫＰＩを検討
	少年少女発明クラブ参加者数		参加者の人数	332人	300人	◎	第１期より継続
	地場産物を活用した給食の提供		愛知県産／食材	30.6%	45.0%	△	第１期より継続
	●学校が楽しいと感じている 児童・生徒の割合		調査対象年度の国の学力テストでのアンケートで、学校が楽しいと感じている児童・生徒の割合	86.7%	92%	取	2-1 学校教育
	参 考 指 標	●北名古屋市の子どもは健やかである		市民意識調査で「北名古屋市の子どもは健やかである」と思っていると答えた市民の割合	35.8%	44%	市
	●北名古屋市の農産物を購入したことがある		市民意識調査で「北名古屋市の農産物を購入したことがある」と答えた市民の割合	55.7%	59%	市	5-1 農業 （基準値平成28年度）

施 策	重要業績評価指標（ＫＰＩ）		指標の説明等	基準値 (平成30年度)	目標値 (令和6年度)	第1期 進捗	備考
基本目標 4 北名古屋市の安心な暮らしを守り住み続けられる「まち」をつくる							
○基本目標4の数値目標	自治会加入率		自治会からの加入世帯報告数／北名古屋市の全世帯数	79. 7%	87. 0%	△	第 1 期より継続
	消防団員充足率		団員数／規定人数	85. 0%	100%	△	第 1 期より継続
施策 1 安全に安心して暮らせる地域づくり（対象：市民 ⇒ めざすところ：安心して暮らすことができる）							
◆ 大規模災害に備えた施設整備 ◆ 地域防災力の強化 ◆ 防犯対策の充実 ◆ 住宅の耐震化促進 ◆ 安全・安心な都市基盤の整備 ◆ ファシリティマネジメントの推進	自治会による防犯カメラ設置数（累積）（平成27年度制度開始）		補助金活用による設置の数	20基	48基	△	第 1 期より継続
	消防団員数		団員の人数	162人	190人	△	他のＫＰＩと統合
	●交通事故件数（人身）		調査対象年度の交通事故（人身）の件数	357件	360件	取	3-2 交通安全
	●犯罪発生件数		調査対象年に発生した刑法犯罪の件数	654件	946件	取	3-3 防犯
	●雨水貯留施設整備量		新川流域水害対策計画のうち、調査対象年度の雨水貯留施設の整備率	20. 6%	27%	取	4-4 河川・雨水処理
参考 指標	●お住まいの地域では防災対策や消防対策が充実している	市民意識調査で「お住まいの地域では防災対策や消防対策が充実している」と思っていると答えた市民の割合	22. 5%	35%	市	3-1 防災・消防 (基準値平成28年度)	
	●侵入盗などを防ぐため自宅の防犯対策をしている	市民意識調査で「侵入盗などを防ぐため自宅の防犯対策をしている」と答えた市民の割合	59. 4%	64%	市	3-3 防犯 (基準値平成28年度)	
	●お住まいの地域では大雨による水害の心配が少ない	市民意識調査で「お住まいの地域では大雨による水害の心配が少ない」と思っていると答えた市民の割合	29. 8%	37%	市	4-4 河川・雨水処理 (基準値平成28年度)	
施策 2 環境に配慮したまちづくり（対象：市民 ⇒ めざすところ：快適な住環境で暮らせる）							
◆ 土地利用の適正化 ◆ 地球温暖化対策の推進 ◆ 循環型社会の形成 ◆ 下水道(汚水)の整備促進	太陽光発電システム設置補助件数		補助の件数	163件	200件	◎	他のＫＰＩと統合
	年間資源回収量		回収の量	3, 809t	－	△	適切なＫＰＩ設定を検討
	●市民 1 人 1 日当たり家庭系ごみ排出量		調査対象年度の市民 1 人 1 日当たりの家庭系ごみの排出量	538g	522g	取	3-4 ごみ処理・資源循環
	●住宅用地球温暖化対策設備の設置世帯数（累計）		調査対象年度までに住宅地球温暖化対策設備を設置した世帯数（累計）	1, 340件	2, 180件	取	3-5 環境保全
	●小学生ストップ温暖化教室の受講者数（累計）		調査対象年度までの小学生ストップ温暖化教室の受講者数（累計）	953名	1, 460名	取	3-5 環境保全
	●下水道普及率		調査対象年度の市の人口のうち、下水道を使用することができる人口の割合	46. 0%	62%	取	4-2 市街地・下水道
	●アダプトプログラム登録団体数		調査対象年度にアダプトプログラムに登録している団体の数	12団体	17団体	取	4-3 公園・緑地・緑化・景観
	参考 指標	●日ごろからごみの減量やりサイクルに取り組んでいる	市民意識調査で「日ごろからごみの減量やりサイクルに取り組んでいる」と答えた市民の割合	74. 8%	77%	市	3-4 ごみ処理・資源循環 (基準値平成28年度)
		●自宅やお住まいの地域の緑化に取り組んでいる	市民意識調査で「自宅やお住まいの地域の緑化に取り組んでいる」と答えた市民の割合	32. 5%	40%	市	4-3 公園・緑地・緑化・景観 (基準値平成28年度)
施策 3 健康に暮らせる地域づくり（対象：市民 ⇒ めざすところ：健康に生活できる）							
◆ 健康寿命の延伸に向けた対策の推進 ◆ 健康づくり環境の整備 ◇ 地域包括ケアシステムの整備 ◆ 医療・介護体制の充実 ◆ 認知症地域支援体制の構築促進 ◆ ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	特定健診受診率		受診者／対象者	34. 8%	60. 0%	△	他のＫＰＩと統合
	特定保健指導受診率		指導受診者／指導対象者	1. 1%	60. 0%	△	他のＫＰＩと統合
	トレーニング室利用者数		利用者の人数	37, 367人	38, 000人	◎	他のＫＰＩと統合
	北名古屋レインボーネット（電子@連絡帳）利用数		在宅医療患者と医療、介護、福祉、行政機関との情報共有のためのメール登録の人数	107件	150件	◎	第 1 期より継続
	おたがいさまねっとメール登録者数		メール登録者の人数	542件	800件	○	第 1 期より継続
	認知症カフェの運営数		運営の数	2件	10件	△	適切なＫＰＩ設定を検討
	スポーツ教室参加人数		参加者の人数	68人	100人	△	第 1 期より継続
	市民体育祭参加人数		参加者の人数	2, 588人	3, 600人	△	第 1 期より継続
	体育協会会員数		会員の人数	2, 960人	3, 300人	△	他のＫＰＩと統合
	スポーツクラブ会員数		会員の人数	1, 563人	1, 800人	◎	他のＫＰＩと統合
	●生活習慣病の保有率		国民健康保険被保険者のうち、生活習慣病保有者の割合	34. 0%	30%	取	1-1 健康・医療
	●7 5 歳到達時に自分を健康であると思う人の割合		調査対象年度に 7 5 歳到達時に送っているアンケート調査で自分を健康であると思う人の割合	35. 6%	39%	取	1-4 高齢者福祉
	●レインボーネット市内事業所登録率		調査対象年度に医療・福祉・介護などの在宅医療に関わる事業所などのうち、レインボーネットに登録している事業所の割合	81. 6%	84%	取	1-4 高齢者福祉

施 策	重要業績評価指標（K P I）		指標の説明等	基準値 (平成30年度)	目標値 (令和6年度)	第1期 進捗	備考
(続き) 施策3 健康に暮らせる地域づくり （対象：市民 ⇒ めざすところ：健康に生活できる）							
◆ 健康寿命の延伸に向けた対策の推進 ◆ 健康づくり環境の整備 ◇ 地域包括ケアシステムの整備 ◆ 医療・介護体制の充実 ◆ 認知症地域支援体制の構築促進 ◆ ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	●特定健康診査受診率		40歳以上75歳未満の国民健康保険被保険者のうち、特定健康診査を受診した者の割合	34.8%	60%	取	1-6 社会保障
	●特定保健指導実施率		特定健康診査受診者で、生活習慣病の兆候が見られた者のうち、医師や保健師などの専門家が行う特定保健指導を受けた者の割合	7.8%	60%	取	1-6 社会保障
	●市内スポーツ施設利用者数		調査対象年度の公共スポーツ施設の利用者数	293,338人	345,400人	取	2-4 スポーツ・レクリエーション
	●スポーツ団体会員数		調査対象年度の体育協会、ふれあいスポーツクラブの会員数	4,523人	4,950人	取	2-4 スポーツ・レクリエーション
	参考指標	●日ごろから健康づくりを実践している	市民意識調査で「日ごろから健康づくりを実践している」と答えた市民の割合	47.8%	71%	市	1-1 健康・医療 (基準値平成28年度)
		●かかりつけ医がいる	市民意識調査で「かかりつけ医がいる」と答えた市民の割合	59.7%	67%	市	1-1 健康・医療 (基準値平成28年度)
		●日ごろから体を動かすことに取り組んでいる	市民意識調査で「日ごろから体を動かすことに取り組んでいる」と答えた市民の割合	48.4%	59%	市	2-4 スポーツ・レクリエーション (基準値平成28年度)
施策4 便利な暮らしの確保 （対象：市民 ⇒ めざすところ：快適・便利な暮らしができる）							
◆「お出かけできる足」となる公共交通の充実 ◆ 市民の利便性の確保	きたバス利用者数		利用者の人数	198,355人	216,000人	○	第1期より継続
	参考指標	●お住まいの地域から市内各所に公共交通を利用していくことができる	市民意識調査で「お住まいの地域から市内各所に公共交通を利用していくことができる」と思っていると答えた市民の割合	34.3%	40%	市	4-5 公共交通 (基準値平成28年度)
施策5 地域活動の活性化 （対象：市民 ⇒ めざすところ：地域での交流ができる）							
◆ 市民協働カフェの実施 ◆ 地域自治の充実 ◆ 地域の担い手・組織の育成 ◆ 企業との連携の推進 ◆ ボランティアの養成と活動機会の促進 ◆ 国際交流と多文化共生社会の推進 ◆ 地域と地域の連携推進	市民協働カフェ実施地域数		実施地域の数	5件	6件	◎	第1期より継続
	市民活動登録団体数		登録団体の数	35団体	38団体	○	第1期より継続
	名古屋市中心とした圏域の新規連携事業（累積）		名古屋圏域での新規の連携事業数	2件	3件	○	第1期より継続
	●社会福祉協議会のボランティアセンター登録団体数		調査対象年度の社会福祉協議会のボランティアセンターに登録している団体数	23団体	28団体	取	1-2 地域福祉
	●社会福祉協議会のボランティア登録人数		調査対象年度の社会福祉協議会のボランティアセンターに登録している人数	415人	444人	取	1-2 地域福祉
	●連携協定する大学・企業との連携事業数		連携協定している大学・企業との調査対象年度における連携事業の件数	47件	38件	取	6-5 多様な連携
	参考指標	●お住まいの地域でお互いに助け合う意識が強い	市民意識調査で「お住まいの地域でお互いに助け合う意識が強い」と答えた市民の割合	33.9%	44%	市	1-2 地域福祉 (基準値平成28年度)
		●自治会活動に参加している	市民意識調査で「自治会活動に参加している」と答えた市民の割合	31.6%	37%	市	6-1 コミュニティ・市民活動 (基準値平成28年度)
		●ボランティアやNPOなど市民活動グループで活動している	市民意識調査で「ボランティアやNPOなど市民活動グループで活動している」と答えた市民の割合	7.8%	12%	市	6-1 コミュニティ・市民活動 (基準値平成28年度)